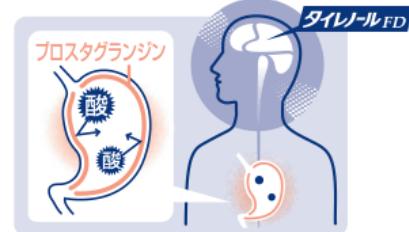




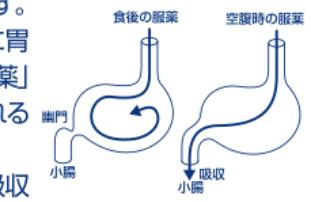
特 徴

- タイレノールFDは、主に脳（中枢神経）に作用し、痛みや熱をおさえます。
- 胃にはもともと、胃酸から胃壁を守るプロスタグランジン（PG）という物質があります。
- タイレノールFDは、このPGにほとんど影響を与えないため、「空腹時」にものめるやさしさで、効くのです。ただし、かぜによる悪寒・発熱時には、なるべく空腹時をさせて服用してください。



空腹時に服用する薬

- ◆ ほとんどの薬は、胃ではなく小腸で吸収されます。
- ◆ 「食後に服用された薬」は、消化作業のために胃内滞留時間が長くなり、「空腹時に服用された薬」に比べ、吸収部位である小腸に達するのが遅れる傾向にあります。
- ◆ それに比べ、「空腹時に服用された薬」は、吸収部位である小腸に比較的早く達します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
 - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことのある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
3. 服用時は飲酒しないでください
4. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師にご相談ください
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 本人又は家族がアレルギー体质の人。
 - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍、フェニルケトン尿症
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師にご相談ください
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	恶心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起ることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステークス・ジョンソン症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
ぜんそく	

(2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合

効能・効果

- 頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の量を、かみくだくか、口中で溶かして服用してください。ただし、かぜによる悪寒・発熱時には、なるべく空腹時をさせて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2錠	3回まで。 服用間隔は4時間以上おいてください。
15歳未満		服用しないでください。

<用法・用量に関する注意>

- 用法・用量を厳守してください。
- 錠剤の取り出し方



右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。
(誤ってそのままのみ込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

成分

2錠中

はたらき	成 分	分 量
熱を下げる・痛みを和らげる	アセトアミノフェン	300mg

添加物:エリスリトール、クロスポビドン、ケイ酸Ca、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、ステビアエキス、ステアリン酸Mg、セルロース、香料、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

タイレノール®ファミリーには、次の解熱鎮痛薬もあります。

- タイレノール®A (1回1錠の錠剤、成人用)
- タイレノール®FD小児用 (水なしでのめるミント味の錠剤、5歳~14歳用)

【お問い合わせ先】

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

お客様相談室: ☎ 0120-834389

受付時間: 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ: <http://tylenol.jp>

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

発 売 元 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田三丁目5番2号

製造販売元 ダイト株式会社

〒939-8221 富山県富山市八日町326番地

© J&J KK 2008
90383